

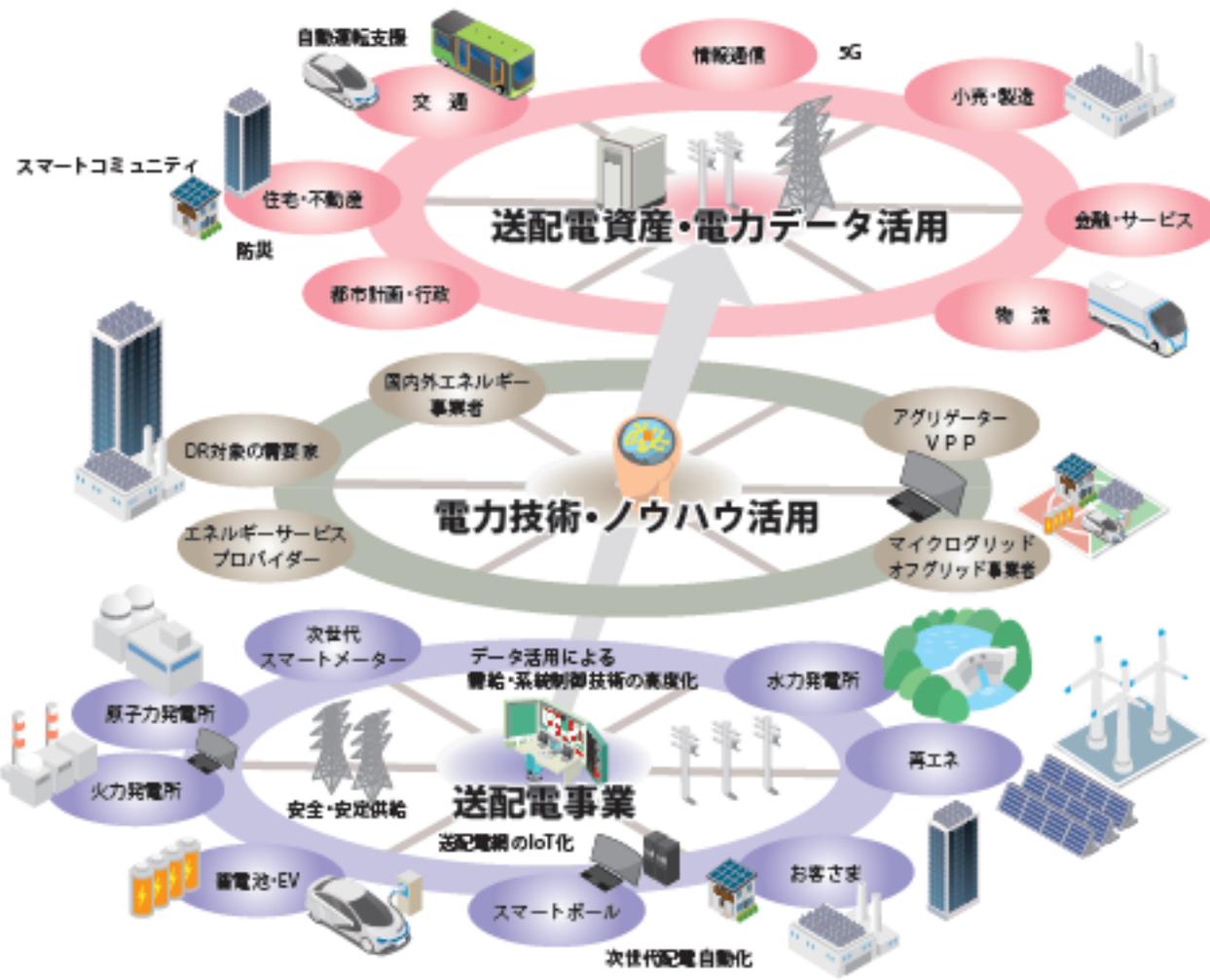
# 第8回次世代スマートメーター制度検討会 フォローアップ項目に対する報告

2022年3月8日

関西電力送配電



- ◆ 電気を安全・安定的にお届けすることに加え、送配電事業が持つ技術・ノウハウ・資産を活かしデマンドサイドとサプライサイドの取組みを加速させることで、ゼロカーボン社会の実現に貢献します。



電力ネットワークを介して様々なリソースが「つながる」ことで、ゼロカーボンエネルギーを最大限活用

## 系統制御技術の高度化

- ・蓄電池やEVを活用したVPPの構築
- ・次世代スマートメーターのデータを活用したDXの推進など

## 電力ネットワークの広域的な運用

- ・適地が偏在する再エネを活かすための連系線・基幹系統の整備強化 など

## 分散型グリッドの適用

- ・エネルギーを地産地消するオフグリッド・マイクログリッドの適用 など

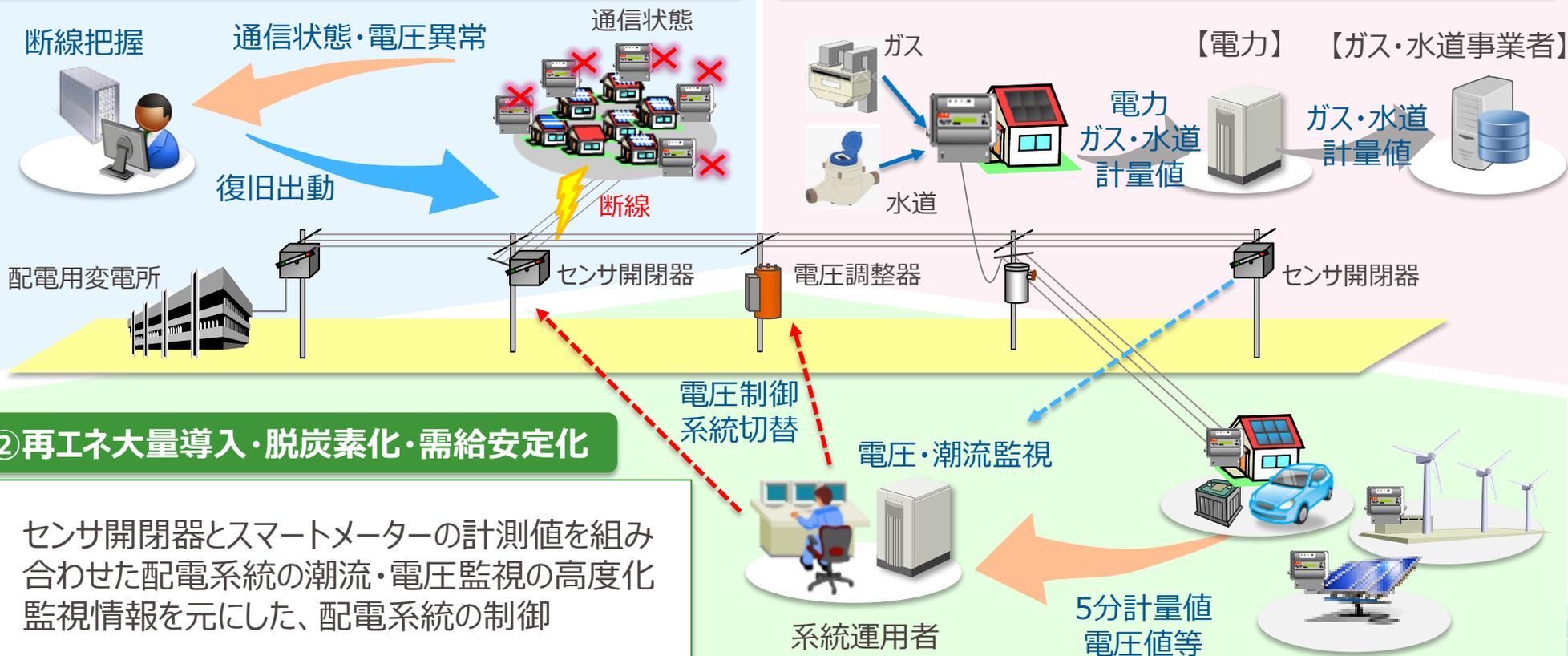
- ◆ 次世代スマートメーターの機能を活用し、レジリエンス強化に取り組むとともに、再エネ大量導入・脱炭素化・需給安定化および需要家サービスの向上に貢献します。

## ①レジリエンス強化

- 5分値を活用した停電・断線検知
- 遠隔アンペア制御機能を活用した計画停電の回避

## ③需要家サービスの向上

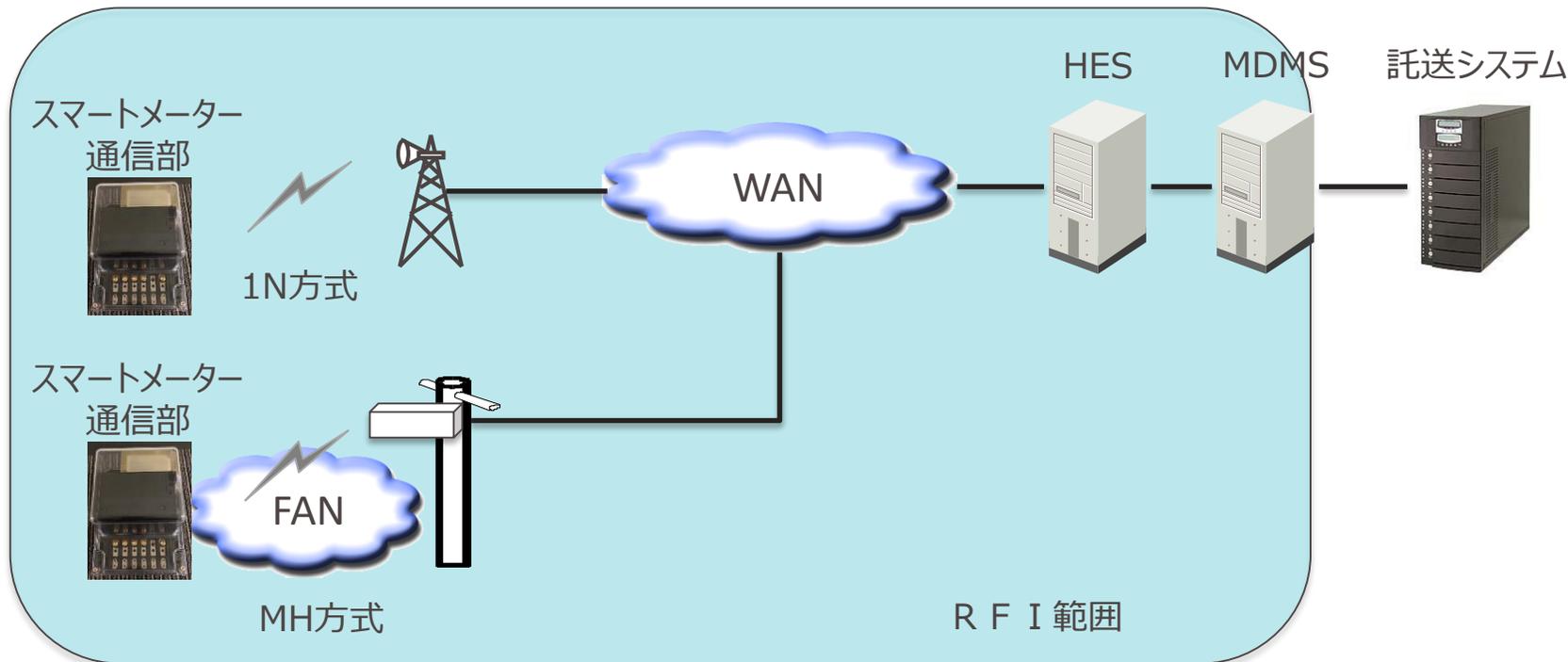
- 電力データの活用（社外提供・社内活用）
- ガス・水道との共同検針等託送外事業の実現検討



## ②再エネ大量導入・脱炭素化・需給安定化

- センサ開閉器とスマートメーターの計測値を組み合わせた配電系統の潮流・電圧監視の高度化
- 監視情報を元にした、配電系統の制御

- ◆ 情報提供を求める範囲は、計量部を除くスマートメーター通信部～MDMSとします。
- ◆ 公平な調達を行うために、通信技術など広く情報提供を求めたうえで、スマートメーターシステムの仕様を決定いたします。



**情報提供を求める範囲**  
スマートメーター(通信部) ~ MDMS

◆ RFIで提供いただく内容は以下を想定しています。

項目	情報提供依頼内容
構成概要	✓ スマートメーターシステム全体構成
	✓ 通信方式
	✓ システムの保有形態
	✓ 構成装置毎の機能概要・諸元等
新システムへの移行方法	✓ システムマイグレーション方法
スケジュール	✓ スケジュール
技術資料	✓ 実現性確認のための技術資料
コスト・調達	✓ 調達単位・年度単位ごとの概算コスト ✓ 通信部マルチベンダー化の手法
会社概要	✓ 情報提供いただく会社情報

- ◆ RFIは2022年3月に依頼し、6月上旬までの結果取り纏めを予定しています。
- ◆ 調達方法（RFP、競争入札）は、RFIで確認した情報をもとに判断します。
- ◆ RFIで提供いただいた情報は、将来の拡張性も含めて技術面やコスト面などから総合的に評価します。

